

## 第8回 教員研修リレー講座 2022.12.10 (土)

ご多忙のところ、ご参加くださいました皆さん、ありがとうございました。

担当者 群馬大学共同教育学部附属教育実践センター 准教授 内田 誠

日時 12月10日(土) 13:30~15:00

場所 群馬大学荒牧キャンパス6号館C105教室

内容 『『考える』を考える—教科教育の視点・特別支援教育の視点—』

- ・ 「考える」とは(講義)
- ・ 誰にでも知的好奇心はある(講義)
- ・ 考える楽しさを知ろう(演習)
- ・ 考える楽しさを伝えよう(演習)

### 参観者の声より一部抜粋

- ・ 久しぶりに頭を使って楽しかったです。「大変だけど楽しい」を子どもたちと共有していきたいです。
- ・ 考える際、「分からないこと=楽しいこと」に置き換えられるように教師が何をすべきか悩ましい。分からないという事実を皆が持っている共有できるといいか？
- ・ 今日の講義を受け、「考える」ことを諦めさせないような工夫が必要であると思いました。特に、自分自身が楽しむということを共有するところが心に残りました。
- ・ 特別支援と通常の垣根がなく、「考える」ことを子どもも教員も大切にしていけるといいと思いました。
- ・ 現在、中学1年の担任をしているが、「数学って役立つことがないじゃん」とか「今は自動翻訳機があるから英語いらないじゃん」といって学ぶこと、考えることを放棄しようとする生徒が多いように感じる。そんな中、「考える」ということの意味について考えられて良かった。



### 【演習2】群馬県の小学校の数

群馬県内には、小学校はおよそ何校あるでしょうか。

